



静岡県内のご当地キャラが勢揃い！
(しずおか市町対抗駅伝)



杉森 賢二 議員

Q 子育て教育の充実を

A 不足する保育量の確保に努める

子育て教育の現状は

問 町民に負担がかからないための環境整備が必要と考えるが、子ども・子育て支援事業の現状と進展は。

教育部長 不足する保育量を確保するため、民間による認可保育所1カ所

と、町立幼稚園の認定こども園化への整備を進めている。また、0歳児から2歳児までを受け入れる小規模保育事業所2カ所を町で認可し、園児の受け入れ枠の拡大をはかっている。放課後児童会は、28年度に長泉小学校の放課後児童会を1カ所増設する予定である。

問 町民に負担がかからないための環境整備は。

部長 待機児童が発生している状況を少しでも早く解消するため、民間による認可保育所、町立幼稚園の認定こども園化、小規模保育事業所の整備支援などスピード感を

問 児童虐待の対策は。

こども育成課長 関係3課で毎月定例会を開催し、支援が必要な児童や家庭の情報共有化し、保育園、幼稚園、小中学校と連携し早期発見に努めている。関係機関と連携し、子どもの生命を守ることを最優先に、児童虐待の防止に努めていく。

Q 町の広報イメージ戦略は

A 新たな取り組みを検討する

町の新たな広報戦略を

問 ご当地品の発掘と発信で長泉ブランドを。産業振興課長 商工会と協議を行っている。今般の「干し芋」を契機に、さらに前進できるように、鋭意取り組んでいきたい。

問 町施設の再生可能エネルギー活用計画は。

総務部長 施設の設備に応じた再生可能エネルギーの有効活用をはかり、環境に優しい施設管理を進めたい。現在のPPSとも比較検討を行い、今後の対応を検討していきたい。

問 若い世代のまちづくりに参加に対する町の考えと団体への支援制度は。

部長 若い世代が活躍しやすい環境整備をさらに推進する必要がある。協働によるまちづくりを推進する事業に対して支援をはかるため、28年度に補助制度を創設する。

問 町内団体などのご当地キャラ計画に対する町の支援、公認は。

部長 まちづくりや、にぎわいの創出の視点で、町の広報戦略などに合致するものであれば、当該団体が活躍しやすい環境整備、技術的な支援などの検討をしたい。

※PPS…電気を安価に供給する電力業界への新規参入事業者。